

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2010年 1月5日号 No.200

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/



＜新年のご挨拶＞

『虎穴に入らずんば虎子を得ず』

北阪神支部長 中井 通治

皆さま、明けましておめでとうございます。昨年はいろいろお世話になり心よりお礼申し上げます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

昨年は一文字で『新』の年でした。米国は黒人初のオバマ大統領率いる民主党にCHANGE、日本も長すぎた自民党から民主党の鳩山政権に政権交代しました。医療界にも突然新型インフルエンザが席卷し、政府、官僚の対策が後手になっています。想定外のことが多いのに困りますね。

未曾有の不況、就職難と騒がれ、自殺者も多い一方で飽食の時代と言われ、グルメ、メタボ、サプリの3文字が溢れている不思議な世の中です。自由でも民主でもない自民党が残した積年の垢(活力を失った箱物、天下り法人等の不要物)を落とし、不況を克服しなければなりません。大変困難なことです。日本は決して戦争をしてはなりません。ガンみたいなものです。イージス艦やP-3Cは多くはいりません。強力な外交力が必要です。

新しいことをすれば批判も多いのは当然です。批判する人も変わらねばなりません。どちらに転じて不況を変える良い手立てはありませんので国民から公募してはどうかと思います。それゆえ、リスクを冒しても動くことが大切なのです。虎子を得るためには虎穴に入らなければなりません。このことは、新政权、保険医協会にも当てはまることです。新しい改革が必要です。

今年が皆さまにとって良い年でありますように流れ星に祈りました。



今年もよろしくお願ひ申し上げます

北阪神支部 幹事一同

—新春経営研究会・懇親会のご案内—

新政権でどうなる医院経営

事業税非課税、措置法26条撤廃で大幅増税？



【日時】 1月16日(土) 16時～

【会場】 **平八亭** (会食は17時30分～)

阪急伊丹駅から徒歩1分
伊丹市中央1-5-3 ポントンビルB1
TEL:072-775-2432

【会費】 5,000円



【講師】 協会副理事長・税経部長 **吉岡 正雄** 先生

民主党を中心とする新政権のもと、2010年度税制改正に向けた政府税調税制改革案の作業が急ピッチで始められています。中でも、医療機関に大きく関係する保険診療収入の事業税非課税の問題や、診療報酬の所得計算の特例(措置法26条)などは、租税特別措置プロジェクトチームが「見直し」を政府税調に報告しています。事業税非課税について政府税調は「23年度以降の検討課題」とし、次年度へ先送りする見通しとなりましたが、「来年1年程度の集中期間を設けて、実質的に討議」するとしており、もし一般の営利事業所と同様に課税されれば、100万円以上の増税になる個人診療所も出てくること予想されます。

そこで今回は、協会税経部長の吉岡正雄先生を講師に「税制(政)の現況」「予想される医院のダメージ」「協会・保団連のスタンス」「税収減のホントの理由」などの軸でお話いただき、会食しながらざっくばらんに交流したいと思います。ベテランから若手まで幅広い先生のご参加をお待ちしております。

(切り取らずに送信ください)

【FAX返信】(参加申込) 078-393-1802宛

兵庫県保険医協会北阪神支部担当行

●1月16日(土)「経営研究会」に参加します

地区名

医療機関名

お名前